

1. 臨床研究について

病気の予防・診断・治療方法の改善や病気の原因の解明、患者さんの生活の質の向上を目的として人を対象に実施される研究を臨床研究と言います。臨床研究の実施にあたっては、国のガイドラインに則った倫理委員会での厳格な審査を経なければなりませんので、被験者に不利益が生じることはありません。なお、臨床研究には、病院独自に行うものと複数の医療機関との協働で行うものがあります。

2. 問合せ先

大阪府済生会泉尾病院 経営企画室 臨床研究事務局

TEL 06-6552-0091 (内線 7041)

E-mail kida@izuo-saiseikai.gr.jp

3. 当院で実施中の臨床研究一覧

| 診療科 | 研究・調査課題 | 研究開始 | 終了予定 |
|-----------|---|----------|----------|
| 整形外科 | 日本整形外科学会主導のレジストリー登録 (JOANR) | 2019年11月 | 10年間 |
| 消化器内科 | 消化器内視鏡に関連した偶発性の全国調査 | 2019年10月 | 2021年12月 |
| 泌尿器科 | 尿管ステント膀胱側ループの位置の違いによる排尿症状への影響：前向きランダム化試験 | 2018年10月 | 2020年3月 |
| 泌尿器科 | 尿管ステント留置に関する前向きデータ収集・解析に関する研究 | 2018年10月 | 2020年12月 |
| 泌尿器科 | 経尿道的尿管碎石術に関する前向きデータ収集・解析に関する研究 | 2018年10月 | 2020年12月 |
| 循環器内科 | 心房細動における直接経口抗凝固薬 (DOAC) モニタリングによる薬剤有効性の検討：北摂地区多施設共同登録研究 | 2018年10月 | 2021年2月 |
| 腎臓内科 | 家族性若年性高尿酸血症性腎症におけるウロモジュリン (UMOD) 遺伝子変異と腎障害の関連についての研究 | 2018年5月 | 2018年9月 |
| 泌尿器科 | Birt-Hogg-Dubé 症候群における folliculin 遺伝子変異と腎腫瘍の関連についての研究 | 2018年5月 | 2019年12月 |
| 糖尿病・内分泌内科 | 2型糖尿病患者に対するトホグリフロジンとアナグリプチンの単独または併用投与による糖代謝、血小板マーカー、炎症マーカーに及ぼす影響に関する多施設共同研究 | 2018年4月 | 2020年5月 |
| 循環器内科 | レパース皮下注 特定使用成績調査 (長期使用) | 2017年11月 | 継続中 |
| 循環器内科 | カテーテルアブレーションを施した非弁膜症性心房細動症例の抗凝固療法の実態とその予後に関する観察研究 ～RYOUMA Registry～ Real world ablation therapy with anti-coagulants in Management of Atrial fibrillation | 2017年4月 | 2020年6月 |
| 脳神経外科 | 悪性脳腫瘍の中性子捕捉療法 | 2017年4月 | 2022年3月 |
| 総合内科 | 特発性肺線維症治療薬の有効性・安全性を評価するコホート研究 | 2017年2月 | 2021年3月 |
| 脳神経外科 | 済生会脳卒中データベース登録による脳卒中医療の解析 | 2016年11月 | 継続中 |
| 外科 | 再発危険因子を有するハイレスク Stage II 結腸がん治療切除に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 | 2016年11月 | 2024年1月 |